

< 施設等利用費請求書記載例 >

<施設等利用費請求書の記載等について>

訂正が必要な場合は、二重線のうえ正しい内容をご記入ください。（修正液や修正テープは使用できません）

支払い額のわかる提供証明書及び領収証又は提供証明書兼領収証を必ず添付してください（写し可）。

書類の不備がないよう、裏面のチェックリストを活用し、セルフチェックをお願いします。

施設等利用費請求書

（宛先）名古屋市長

請求日

令和4年7月20日

私は、子ども・子育て支援法第30条の11第1項の規定に基づき、施設等利用費の給付について、次の通り請求しますので、指定する施設等利用費の振込先口座に振り込んでください。なお、施設等利用費の審査にあたり、次の事項に同意します。

- (1) 申請者と認定子どもが、名古屋市内に居住していることを名古屋市が住民基本台帳で確認すること。
- (2) 利用状況や利用料の支払い状況を名古屋市が対象施設に確認すること。
- (3) 課税状況を名古屋市が確認すること。

1 請求期間

令和4年4月～令和4年6月利用分

2 施設等利用給付認定保護者

フリガナ	ナゴヤ ハチマル	生年月日	昭和54年 6月 23日
氏名	名古屋 はち丸	住所	名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
		電話番号	090-△△△-△△△△ (母 かなえっち電話番号)

※日中連絡のつく方の番号をご記入ください

3 施設等利用給付認定子ども

フリガナ	ナゴヤ タナモ	生年月日	平成28年6月11日
氏名	名古屋 だなも	認定番号	5000012345

必ず一致

4 指定する施設等利用費の振込先口座

☒ 新規 ☐ 変更	金融機関名	支店名	預金種目	口座番号（右づめで記入）
	〇〇銀行	名古屋 支店	☒ 普通 ☐ 当座	9 8 7 6 5 4 3
	金融機関コード 9 9 9 9	支店コード 0 0 1	口座名義	名古屋 ハチ丸
☐ 継続 →前回と同じ口座に振込みさせていただきますので、口座情報の記入は不要です。				

5 利用金額及び請求金額

利用年月	預かり保育事業				認可外保育施設等への 支払い金額 e	請求額 (d+eの額又は上限月 額※の低い方の金額 を記入) f
	施設への 支払い金額 a	利用 日数 b	対象額 (450円×利用日数) c=450円×b	算定額 (aかcの低い方の 金額を記入) d		
令和4年4月分	5,000円	15日	6,750円	5,000円	0円	5,000円
令和4年5月分	4,000円	18日	8,100円	4,000円	0円	4,000円
令和4年6月分	2,500円	6日	2,700円	2,500円	5,000円	7,500円

※上限月額とは施設等利用給付2号認定（新2号認定）の場合は月額37,000円、施設等利用給付3号認定（新3号認定）の場合は月額42,000円です。ただし、幼稚園や認定こども園を利用している方は、施設等利用給付2号認定（新2号認定）の場合は月額11,300円、施設等利用給付3号認定（新3号認定）の場合は月額16,300円です。

請求期間は次のいずれかになります。

__年4月～__年6月

__年7月～__年9月

__年10月～__年12月

__年1月～__年3月

日中連絡のつく方の電話番号をご記入ください。

認定保護者以外の電話番号を記入される場合は、どなたの電話番号かを明記してください。

<今回初めて請求する方・支払い先の口座を変更したい方>

新規又は変更の区分に☑したうえで、振込先口座の情報をご記入ください。必ず『施設等利用給付認定保護者』の口座を指定していただく必要があります。

※ゆうちょ銀行の場合は、「振込用の店名・口座番号（7桁）」（通帳見開き下部に記載）をご記入ください。（ご不明な場合は、ゆうちょ銀行・郵便局にお尋ねください）

<前回と同じ口座を希望される方>

継続の区分に☑してください。口座情報の記入は不要です。

「5 利用金額及び請求金額」の記載について

請求対象月ごとに施設への支払い金額や請求額等をご記入ください。

① 施設への支払い金額(a欄)・(e欄)

施設へのお支払い金額（利用料のみとなります。給食代やおやつ代等の実費徴収費用（特定費用）は含みません）の合計を預かり保育については（a欄）に、認可外保育施設等（認可外保育施設、ベビーシッター、一時預かり事業、病児保育事業、名古屋のびのび子育てサポート事業等）については（e欄）にご記入ください。（認可外保育施設等を複数利用した場合は合計額を（e欄）にご記入ください。）
金額は、提供証明書や領収証の金額と一致する必要があります。

② 預かり保育事業利用日数(b欄)・対象額(c欄)・算定額(d欄)（預かり保育事業利用者のみ記載）

提供証明書を参考に預かり保育事業の利用日数を（b欄）にご記入ください。対象額として450円×利用日数を（c欄）に、算定額として（a欄）と（c欄）のいずれか低い方の額を（d欄）にご記入ください。

③ 請求額

（d欄）と（e欄）の合計額と以下の上限月額とを比較していずれか低い方の額を請求額として（f欄）にご記入ください。

<上限月額>

幼稚園・認定こども園を利用している方・・・3歳児クラスから5歳児クラス：11,300円、2歳児クラス（満3歳児）：16,300円

幼稚園・認定こども園を利用していない方・・・3歳児クラスから5歳児クラス：37,000円、0歳児クラスから2歳児クラス：42,000円

※月途中で認定を開始・終了した場合は、日割計算（上限月額×その月の認定を受けている日数÷その月の日数（1円未満切捨））が必要

請求期間内に利用した施設・事業をご記入ください。

※入園日・退園日は請求期間内に施設に入園（利用を開始）した又は退園（利用を終了）した場合はご記入ください。

6 請求期間内に利用した施設・事業

	施設名称	施設所在地（市外施設のみ）
①	☆☆幼稚園 (入園日 退園日 令和4年4月30日※)	
②	〇〇こども園 (入園日 退園日 令和4年5月1日※)	
③	〇☆保育施設 (入園日 退園日 令和4年5月15日※)	愛知県〇×市〇〇1-1-1
④	(入園日・退園日 年 月 日※)	
⑤	(入園日・退園日 年 月 日※)	
⑥	(入園日・退園日 年 月 日※)	
⑦	(入園日・退園日 年 月 日※)	
⑧	(入園日・退園日 年 月 日※)	

名古屋市外の施設・事業を利用された場合は、施設の住所もご記入ください。

※入園日・退園日は請求期間内に施設に入園（利用を開始）した又は退園（利用を終了）した場合はご記入ください。

【セルフチェックリスト】

書類に不備があると、施設等利用費がお支払いできない場合やお支払いが遅れる場合があります。
以下のチェックリストを活用して、ご自身でも事前のご確認をお願いします。

- ☐ 修正液や修正テープは使用していませんか
(使用している場合は、二重線のうえ、正しい内容をご記入ください)
- ☐ 利用金額や請求金額に誤りはありませんか
- ☐ 支払い額のわかる提供証明書及び領収証又は提供証明書兼領収証がすべて添付してありますか（写し可）
添付の書類は、請求対象月のものになっていますか

<今回、初めて施設等利用費を請求する方・支払い先の口座を変更したい方>

- ☐ 口座名義人は認定保護者本人となっていますか
ご夫婦であっても、認定保護者以外の口座を指定することはできません
例：認定保護者が父の場合は、必ず父の口座とする必要があります。母の口座は指定できません
- ☐ 認定保護者本人名義の通帳の写し、キャッシュカードの写し（両面）又はネットバンクのホームページ
口座情報照会画面の写しが添付してありますか
(通帳は金融機関名・支店名・口座番号・口座名義人がわかるページをコピーしてください)